

ユニテクト 10 セーフティ

UNITECT 10 SAFETY

一般名称	アルキド樹脂系下塗上塗兼用塗料			
適用規格	—			
系統	アルキド樹脂系下塗上塗兼用塗料（環境対応形塗料：鉛・クロムフリー）			
主な用途	【電力・プラント用】	【建築鉄骨用】	など	
適用素材	鉄	亜鉛めっき	アルミ	ステンレス
	○	×	×	×
			コンクリート	×

- 特長
- 1) 鉛・クロムフリーさび止め塗料(JIS K 5674)と同等の防錆効果と合成樹脂調合ペイント(JIS K 5516)同等以上の耐候性を有する。
 - 2) 鉛・クロム等重金属を含有しない環境対応形塗料。
 - 3) 乾燥性に優れる。(20°Cで2回塗/日が可能)
 - 4) ターベン希釈タイプのため旧塗膜への塗り重ね適用範囲が広い。

塗料性状	塗料密度(比重)	1.30(白)
	溶剤密度(比重)	0.82
	加熱残分	67%(白)

法令など	一液
劇物表示 (品名・含有率)	—
労安法上の 表示有害物	キシレン メタノール エチルベンゼン

使用有機溶剤種別 第3種有機溶剤等

消防法による危険物区分 第2石油類(非水溶性)

硬化剤の成分による区分 —

ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆(放散量0.12mg/L以下)

製品情報	一液
荷姿	15kg、4kg
混合比(重量比)	—
主な色(色相)	各色

- 素地調整
- 被塗面は十分乾燥させ、汚れ等の不純物の付着がなく、清浄であること。
 - 水洗により塩分、水溶性汚染物質を除去する。適切な洗浄剤や溶剤で、油やグリースを除去する。
 - 詳細は塗装仕様書を参照ください。

使用方法	調合方法	オートマゼールなどの動力攪拌機を用いて、十分ほぐしたのち使用する。
	熟成時間	不要
	使用シンナー	塗料用シンナーA
	希釈率(重量比)	エアレス： 0～5wt% ハケ・ローラー： 0～5wt%
	エアレススプレー	2次圧： 10MPa(100kg/cm ²)以上
	塗装条件	チップNo.：163-513~617

(日本グレイ社製)

ユニテクト 10 セーフティ

UNITECT 10 SAFETY

使用量と膜厚

塗装方法	標準膜厚		標準使用量 注)
	Dry(μm)	Wet(μm)	
エアレススプレー塗り	40	100	190
ハケ・ローラー塗り	40	100	150

注)標準使用量は、個々の条件によって異なります。

乾燥時間 塗装間隔 可使用時間

項目		5℃	10℃	20℃	30℃	40℃	
乾燥時間	指触	2時間	1時間	40分	30分	30分	
	半硬化	8時間	4時間	2時間	1時間	1時間	
標準塗装間隔 注)	最短	16時間	8時間	6時間	4時間	4時間	
	最長	1ヶ月	1ヶ月	1ヶ月	1ヶ月	1ヶ月	
可使用時間		—	—	—	—	—	

注)上記数値は施工管理上の参考データです。規格に規定がある場合はそれを優先してください。

実施工においては塗膜異常がないことを確認したのちに、次工程塗装してください。下記の主な適用上塗塗料を塗り重ねる場合です。

作業禁止条件 気温 5℃以下、湿度(RH%)85以上

主な適用 下塗塗料	強溶剤: — 弱溶剤: ユニテクト10セーフティ、ラスゴンセーフティ(K)、ラスゴンセーフティ(K)超速乾など ハイソリット: — 水性: —
主な適用 上塗塗料	強溶剤: — 弱溶剤: ユニテクト10セーフティなど ハイソリット: — 水性: —

耐熱温度(大気バクロ環境) 短時間 120℃耐用、長時間 80℃耐用
(短時間とは、概ね1時間以内を目安としてください。)

施工管理 用特数値	希釈率(wt%)	SVR(%)	WET/DRY係数
	0	44.7	2.2
	5	41.6	2.4

【理論WET膜厚】=【目標膜厚】÷【SVR】 式または
【理論WET膜厚】=【目標膜厚】×【WET/DRY係数】式で
希釈率毎の管理WET膜厚が算出できます。
※SVR(Solid Volume Ratio)体積固形分であります。

安全情報 ○安全情報に関する詳細な内容は安全データシート(SDS)をご参照ください。
○容器に記載している「安全衛生上の注意事項」をご確認の上、ご使用ください。
○塗料が皮膚につくと人によってはカブレを起こすことがあるので、皮膚につかないように取り扱いください。

貯蔵条件 本製品は特に水分の影響を受けないように保管してください。
高温多湿環境・直射日光を避け、密閉した状態で冷暗所で保管ください。

使用上の
注意事項

- 1) 被塗面が結露や霧で濡れている場合は、被塗面の乾燥を十分に確認したうえで塗装してください。
- 2) 希釈用・器具洗浄用シンナーは、専用シンナーを使用してください。
- 3) 塗装後は使用した刷毛、および塗装機を十分に洗浄してください。
- 4) 未乾燥状態で霧や結露などの作用を受けるとツヤボケすることがあります。
- 5) 本塗料はハケ塗りを主体とした塗料であり、エアレススプレーで厚塗りするとダレを生じることがあります。
- 6) シンナーで希釈し過ぎると色分かれを生ずることがあるので、希釈しすぎないようにしてください。
- 7) 耐水性は十分でないため、没水部には使用できません。また、コンクリート・モルタル・スレートなどのアルカリ素材には塗装できません。
- 8) 塗料の取り扱いについての一般的な注意事項の詳細はSDS(安全データシート)を参照してください。
- 9) 規定の膜厚以上に厚塗りすると、中ウミして乾燥しないことがあります。特に低温時は乾燥が遅くなるので、膜厚管理に留意してください。
- 10) 下塗としてラスゴンセーフティ(K)及びラスゴンセーフティ(K)超速乾を用いる場合は、塗り重ねについて以下を厳守してください。
○ラスゴンセーフティ(K)及びラスゴンセーフティ(K)超速乾の上に塗り重ねる場合は、原則としてハケ、ローラー塗りとしてください。
スプレー塗りが必要な場合は弊社にご相談下さい。
○塗り重ね塗装間隔(20℃の場合)は下記の通りです。詳細はラスゴンセーフティ(K)及びラスゴンセーフティ(K)超速乾の製品説明書をご参照下さい。
・ラスゴンセーフティ(K) : 35μm仕様: 8時間、70μm仕様: 48時間
・ " " 超速乾: 35μm仕様: 4時間、70μm仕様: 48時間